

安全・安心なまち

“安全・安心なまち”とは、私が「日常生活において安全で安心して暮らしていける」と実感できるまちであるとともに、「災害時においては、みんなで助け合って乗り越えられる」と思えるまちです。日常生活においては、安心して平穏に子どもを育てられたり、老後を過ごせたりすることが必要です。また、誰もが安全に不自由を感じることなく行動でき、不安をかかえずに日々を過ごせることが必要です。

また、災害による被害をできるだけ少なくするよう日頃から備えをし、万一、災害が起きても、みんなで助け合って乗り越えていける、そのようなまちにしていきたいと思います。

防災訓練

防災関係機関との連携を強化し防災意識を高めるため、総合防災訓練や、自治会・町内会などを中心とした自主防災組織による地域での防災訓練などを行っています。



地域 Community

地域が一体となって 暮らしの安心を守ります。

地域コミュニティによる防犯活動や、登下校時の子どもの安全を守る取り組みを推進しています。また、生活道路の安全確保や、誰もが自立し安心して暮らすための保健・医療・福祉サービスの充実に努めています。



自治会防犯パトロール



スクールガード



自転車専用道路



介護予防教室

行政 Administration

各機関との密接な連携で まちの安全性を高めています。

いち早く災害に対応できる体制づくりや、防災施設、資機材などの整備に努めています。また、被害を最小限に留めるため、自主防災組織が行う活動を支援し、消防や警察などの関係機関との連携を図っています。



総合防災訓練



防災備蓄倉庫



消防出初め式



防災フェア